

令和5年度 第6回 学校運営協議会会議録

学校名	杉森中学校
記録者	小川昭男

開催日時	令和5年10月31日(火) 16:00～17:40
開催場所	杉森中学校 北校舎2階会議室
出席者（委員）	岡田会長、佐々木校長、村上職務代行、小川委員、佐久間委員、西野委員、福島委員、 欠席：朝枝委員、狩野委員、国藤委員、三箇山委員
出席者（学校）	0名
傍聴者人数	0名

会議内容（次第順）
1, 新生徒会役員との顔合わせ、意見交換 2, 会長挨拶 感染症も完全に収まっていない中インフルエンザの流行が始まり、学級閉鎖など影響が出ている。学校行事も多い時期になり、生徒・教職員とも健康に留意して過ごしてほしい。 3, 校長挨拶 合唱コンクール無事終了。保護者の参加は1年生161人、2年生165人、3年生121人。各学年3クラスとなり、互いに高め合う練習が出来た結果、1年生 立派なステージを実現、2年生 音の響きの良さが抜群、3年生 圧倒的なハーモニー という感想を持った。何より今年はマスクを外せたことで意欲が表情に現れて、表現力、伝える力が一段と増した。 不審者対応訓練を実施。先生方が「さすまた」を使って不審者の侵入を防ぐ訓練ののち、生徒はビデオ学習。今後は生徒が机やいすでバリケード作るなど、より実践的な内容の訓練にしていきたい。進路説明会、小中一貫の交流活動等も順調に行っている。生徒会では、生徒手帳の校則を見直そうという動きもあり、今後中央委員会での検討が始まる。 4, 配布資料、議事録確認 5, 「職業の話を聞く会」について 6, その他

主な意見	
1, 新生徒会役員との顔合わせ、意見交換 生徒会より 2 年生 会長・副会長・庶務・書記 4 名、1 年生 副会長・庶務・書記 3 名が出席。 生徒会役員、CS 委員双方の自己紹介の後、意見交換。 生徒会より ・「活気ある杉森中学校」をめざして前年に引き続き「あいさつ運動」に力を入れたい。 ・行事を盛り上げて、先輩の作ってきた杉森を良くしていきたい。 ・いろいろな意見を取り入れていきたい。意見箱に寄せられる希望も増えてきているので、きちんとフィードバックして、生徒会に生かしたい。 CS 委員より ・わくわくするような学校生活を作るのが目的なので、みんなが当事者意識を持つよう、生徒会がリードしてほしい。「あいさつ運動」はその一つ的手段。 ・役員の皆さんの顔や名前は選挙活動で覚えてもらった。どんな行動や発言があるか、みんなから注目されている。それをプレッシャーと感じないで、みんなを巻き込んで行ってほしい。 ・生徒会の役員は大変だけど、楽しんでやるのが一番。 (次回の生徒会との意見交換は、来年 2 月 6 日を予定) 5, 「職業の話を聞く会」について 校長 仮のネーミングだが「職業の話を聞く会」を 3 月 9 日(土)に開きたい。対象は中学 1 年生で、職業や社会に関心をもってほしいことと、CS コミ担と交流する機会をつくる 2 つの目的。 CS 委員 ・クラスごとにやるのか、話すブースを作り生徒が興味のあるところをまわるのか。 ブース形式だとこんな話が聞けるという説明コメントが必要。人気がある所と誰も来ない所が出来る。 ・話すのはコミ担だけでよいか、生徒が興味を持ちそうな職業の人も呼ぶか。 ・1 年生なので「働くってどんなこと？」というレベルではないか。仕事とやりがい、お金、自分がやりたいことと仕事のマッチング など経験談から感じ取ってもらえるような場に。 ・担任の先生の希望も聞いてみると、これは外したくないなどリクエストが出るのではないか。 ・初めてなので、各クラスにコミ担が複数入ることを前提に、話す時間は何分が適当か、話の内容についてのショートコメントの準備など、今後詰めて行こう。 ・ひとつの答えがある訳ではないので、結論や方向性はあまり絞り込まず、各人が経験してきた仕事の喜び、辛さを越えて得たものなどを話すことで「働くとは？」というテーマに沿わせていく。 6, その他、(合唱コンについて感想、意見) ・男女の(声の)バランスがよかった。良い響きを考えて声の出し方を調節するといった配慮まで感じられた。 ・男子がしっかり参加できているのが素晴らしい。以前は、女子は熱心でも男子はしらけていたりしたが、今は積極的に加わって力を発揮している。 ・力を合わせて良い響きを作って優勝する という明確な目的をもって練習している。 ・保護者は自分の子の学年だけしか聞かないというのを何とかしたい。会場の席数もあるが、全学年聞きたい人は残れるようになれば良いと思う。	
次回の会議日程	
日時	令和 6 年 1 月 22 日 (月) 16:00～ 予定議題「教育課程について」ほか
会場	杉森中学校